

2020年度第1回主査会の開催

2020年度第1回主査会が7月3日(金)にWeb-EXによるリモートで開催されました。今回の参加者は、事務局メンバーも含め11名。今回は、2020年度初の主査会であり、また企画委員長(議長)が、鹿島建設の近藤氏から川崎重工業の松岡氏に変更後初の会議でした。

《アジェンダ》

- 2020年度の活動について(各WG活動計画)
 - 産応協セミナーWG
 - Webinarによる開催とし、近々リハーサルを実施
 - 産応協スクールWG
 - Webinarによる開催とし、7月に講師に参加頂きリハーサルの予定
 - 年2回開催とするか1回開催とするかは、初回の開催結果を見て判断
 - 対話交流会WG
 - CAE懇話会との交流を進めるが、新型コロナウイルスの影響を受け、CAE懇話会側の活動計画も不透明な状況
 - 取り敢えずCAE懇話会がイベントを開催する際に、産応協の活動内容を説明する機会を設けることで合意
- 2020年度のイベントの開催方法について
 - 全てのイベントをWebinarで開催する
 - Webinarでイベント開催する場合の問題点等
- 次期中期事業計画の具体化に向けたヒアリングについて
 - 5月に開催した運営委員会において承認された中期事業計画の基本方針に基づき、産応協の活動に対し各社のニーズをヒアリングする
 - ヒアリング項目及びスケジュールについて確認
 - ヒアリングに当たるメンバーは、企画委員長、企画副委員長、前企画委員長、コミュニティ委員長とする
 - その他のWG主査は、オブザーバとして参加

広報・提言WGの開催

7月17日(金)広報・提言WGが、Web-EXによりリモート開催されました。WGの冒頭に、7月6日に実施した、2019年度の提言内容の文部科学省研究振興局長へのご説明状況について、報告があり、その際に行われた意見交換の様子等を情報共有しました。

研究振興局長との意見交換では、7月1日に開かれたHPCI計画推進委員会で決まった「富岳」利用の基本計画のご説明等も頂き、大変実り多いものだったとのことでした。

《アジェンダ》

- 広報・提言活動の進め方について
 - 今年度は、次期中期事業計画策定のための各社ヒアリングより提言課題を絞り込み提言活動を展開する
- 次期中期事業計画の基本方針と各社ヒアリングについて
 - 次期中期事業計画の基本方針に基づいた各社ニーズのヒアリング進捗状況と、今後の予定について話し合われた

3. スーパーコンピュータ「富岳」の利活用促進の基本計画について

第13回シンポジウム準備WGの開催

7月17日（金）、広報・提言WGに引き続き、シンポジウム準備WGがリモートにより開催されました。参加者は事務局を含め9名でした。

今回は、各メンバーから出された案をもとに、シンポジウムのテーマ、開催日時、プログラム、講師への依頼方法について意見交換を行いました。

《決定事項》

- 開催日時：2020年12月10日（木）13時～
- 開催方法：Webinar方式
- 開催テーマ：「『富岳』が拓くHPCの未来 ～Society5.0の実現に向けて～」
- プログラム（案）
 - 基調講演 理化学研究所計算科学研究センター長 松岡先生
 - 講演1 京都大学 奥野先生
 - 講演2 神戸大学 坪倉先生
 - 講演3 材料系の先生（検討中）
 - 講演4 産業利用の話（検討中）

産か登録等詳細については、後日Web上で公開しますので、どうぞ振るってご参加ください。

<p>【スーパーコンピューティング技術産業応用協議会（産応協）事務局】 住所：東京都港区虎ノ門2-10-1 虎ノ門ツインビルディング西棟4階 電話：03-3435-5425 E-Mail：icscp_office@icscp.jp 担当：中川，滝口</p>

以 上